

## 計算テスト

時間10分(各2点)

(1)  $2.4 \times 9 = \square$

答

(2)  $0.382 \times 7 = \square$

答

(3)  $12.51 \div 9 = \square$

答

(4)  $0.214 \times 6 = \square$

答

(5)  $4.974 \div 12 = \square$

答

(6)  $1.28 \times 29 = \square$

答

(7)  $16.3 \div 8 = \square$

答

(8)  $4.27 \times 147 = \square$

答

(9)  $109.14 \div 17 \div 4 = \square$

答

(10)  $37.8 \div 27 \times 13 = \square$

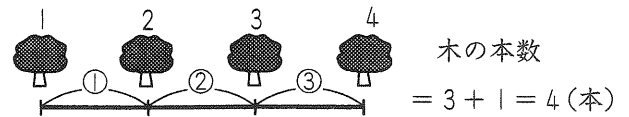
答

# 植木算

## I 植木算

木をまっすぐに植えるとき、木と木の間数は、木の数よりも1少なくなります。

間の数 = 木の数 - 1 (木の数 = 間の数 + 1)  
 はしからはしまでの長さ = 間の長さ × 間の数

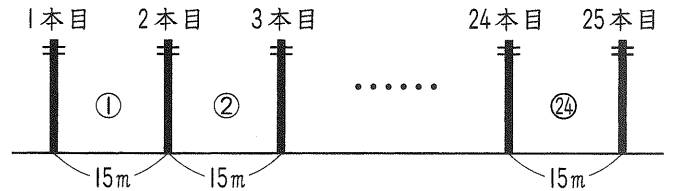


### ■例題 1 ■

まっすぐな道路のかた側<sup>がわ</sup>に、電柱が15mおきに25本立っています。1本目の電柱から25本目の電柱までの長さは何mですか。

#### ■解き方■

電柱と電柱の間数は、電柱の数よりも1少ないので、  
 $25 - 1 = 24$  (か所)  
 したがって、1本目から25本目までの長さは、  
 $15 \times 24 = 360$  (m)

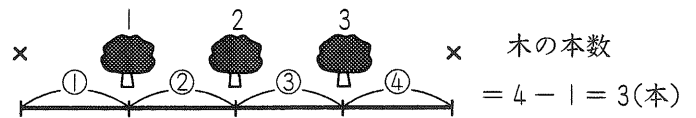


答 360m

#### [両はしに木を植えない植木算]

両はしには木を植えない場合、木と木の間数は、木の数よりも1多くなります。

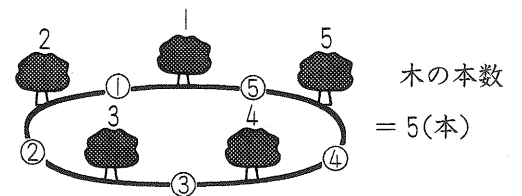
間の数 = 木の数 + 1 (木の数 = 間の数 - 1)



#### [まるく植える植木算]

池などのまわりにまるく木を植えるとき、木と木の間数は木の数と同じになります。

間の数 = 木の数  
 まわりの長さ = 間の長さ × 間の数  
 └─ 木の数と同じ



### ▶ 第4回 計算テスト答え

- (1) 21.6 (2) 2.674 (3) 1.39 (4) 1.284 (5) 0.4145  
 (6) 37.12 (7) 2.0375 (8) 627.69 (9) 1.605 (10) 18.2

■例題2■

A地点からB地点まで、両はしをふくめて30mおきにサクラの木を50本植えました。また、サクラの木と木の間に5mおきにくいを打ちました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) A地点からB地点まで何mありますか。
- (2) くいは、全部で何本打ちましたか。

■解き方■

(1) サクラの木は50本植えてあるから、間の数は、

$$50 - 1 = 49(\text{か所})$$

したがって、A地点からB地点までは、

$$30 \times 49 = 1470(\text{m})$$

(2) サクラの木とくい、くいとくいの間の数は、

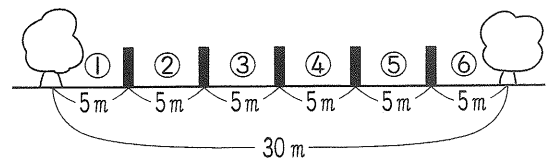
$$30 \div 5 = 6(\text{か所})$$

くいの数は間の数より1少ないから、2本のサクラの木の間にあるくいの数は、

$$6 - 1 = 5(\text{本})$$

したがって、全部で、

$$5 \times 49 = 245(\text{本})$$



答	(1)	1470m	(2)	245本
---	-----	-------	-----	------

■例題3■

校庭のまわりに、木が3mおきに72本植えてあります。校庭のまわりの長さは何mですか。

■解き方■

木と木の間の数は、木の数と同じ72か所だから、校庭のまわりの長さは、

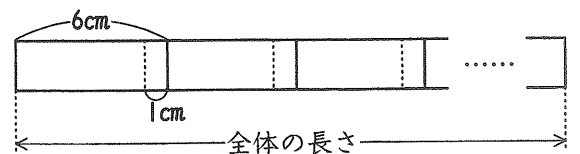
$$3 \times 72 = 216(\text{m})$$

答	216m
---	------

2 いろいろな植木算

■例題4■

1本の長さが6cmのテープを、右の図のように、のりしろの部分をごくも1cmにして10本つなげました。全体の長さは何cmになりますか。



■解き方■

テープ10本分の長さから、のりしろの部分の長さの和をひけばよく、のりしろの数は、 $10 - 1 = 9$ なので、

$$6 \times 10 - 1 \times 9 = 51(\text{cm})$$

答	51cm
---	------

## 基本問題

1 長さ400mの道のかた側<sup>がわ</sup>に、はしからはしまで、16mおきに木を植えました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 木と木の間の数は何か所ですか。
- (2) 木の数は何本ですか。

2 まっすぐな道のかた側に、2mおきに36本のくいを打ちました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) くいとくいの間の数は何か所ですか。
- (2) 1本目のくいから36本目のくいまでの長さは何mですか。

3 まっすぐな道のかた側に、等しい間かくで16本の木が植えてあります。両はしの木は120mはなれています。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 木と木の間の数は何か所ですか。
- (2) 木は何m間かくで植えてありますか。

4 160mはなれて2本の木が立っています。この木の間に、8mおきにくいを打ちました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 間<sup>ま</sup>の数は何か所ですか。
- (2) くいの数は何本ですか。

5 2本の電柱の間に、2mおきに8本の木を植えました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 間<sup>ま</sup>の数は何か所ですか。
- (2) 2本の電柱は何mはなれていますか。

6 90mはなれて2本の木が立っています。この木の間に、等しい間かくで14本の旗<sup>はた</sup>を立てました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 間<sup>ま</sup>の数は何か所ですか。
- (2) 旗<sup>はた</sup>を何m間かくで立てましたか。

7 1周が1800mの池のまわりに、30mおきに木を植えました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 木と木の間の数は何か所ですか。
- (2) 木の数は何本ですか。

8 池のまわりに、2mおきにくいを打ったところ、くいは全部で42本になりました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) くいとくいの間の数は何か所ですか。
- (2) この池のまわりの長さは何mですか。

## 練習問題

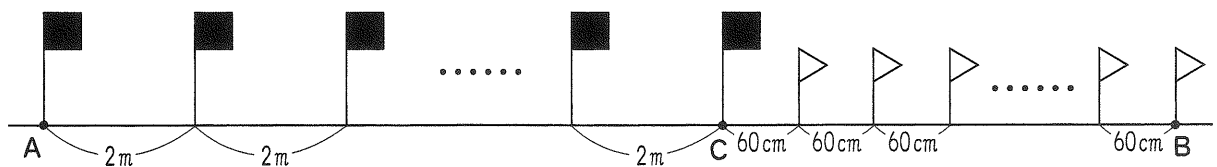
1 15人の子どもが等しい間かくで1列にならんでいます。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 子どもと子どもの間かくが3 mのとき、両はしの子どもは何mはなれていますか。
- (2) 両はしの子どもが35 mはなれているとき、子どもと子どもの間かくは何mですか。

2 A地点から240 mはなれたB地点まで、同じ間かくで木を植えることにしました。A地点から9 mおきに木を植えたところ、B地点まで植えることができず、最後の木はB地点から60 m手前のところに植えました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 木は何本ありますか。
- (2) 最後の木をちょうどB地点のところに植えるには、木を何mおきに植えればよいですか。

3 A地点とB地点は40 mはなれています。A地点からとちゅうのC地点までは赤い旗が2 mおきに15本立っています。また、C地点からB地点までは白い旗が60 cmおきに立っています。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) A地点とC地点は何mはなれていますか。
- (2) 白い旗は何本立っていますか。

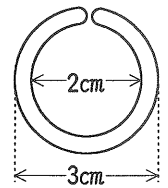
4 まわりの長さが1500 mの池があります。この池のまわりに、12 mおきにサクラの木が植えてあります。また、サクラの木と木の間には、等しい間かくでツツジの木が5本ずつ植えてあります。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) サクラの木は、全部で何本植えられていますか。
- (2) ツツジの木は、全部で何本植えられていますか。

5 次の問いに答えなさい。

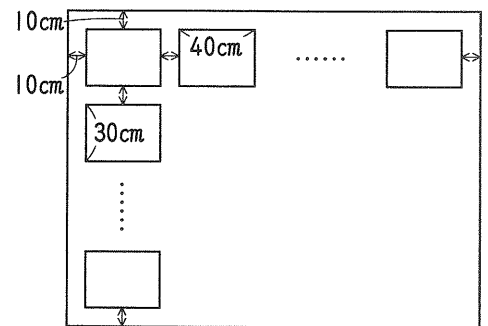
- (1) 1本の長さが20cmのテープを、のりしろの長さをどこも同じにして12本つなげたところ、全体の長さは223.5cmになりました。のりしろの長さは何cmですか。
- (2) 同じ長さのテープを、のりしろの長さをどこも1.5cmにして20本つなげたところ、全体の長さは121.5cmになりました。テープ1本の長さは何cmですか。

6 右の図のような輪がたくさんあります。これらの輪をつなげてまっすぐにのばすとき、次の問いに答えなさい。



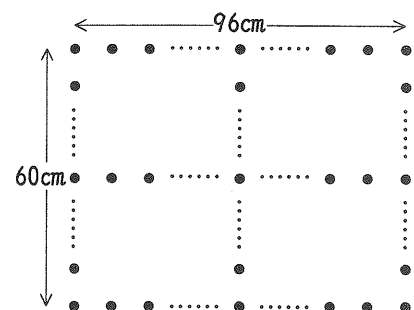
- (1) 輪を10個つなげると、全体の長さは何cmになりますか。
- (2) 輪を30個つなげると、全体の長さは何cmになりますか。

7 右の図のように、長方形のけい示板に、たて30cm、横40cmの絵がはってあります。絵と絵の間、けい示板のはしと絵の間は、どこも10cmです。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 絵がけい示板の横1列に10枚ならんでいるとするとき、けい示板の横の長さは何cmですか。
- (2) けい示板のたての長さが3.3m、横の長さが7.6mだとすると、絵は、全部で何枚はってありますか。

8 黒のご石を6cmおきにならべて、右のような図形をつくりました。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) ご石は、横1列に何個ならんでいますか。
- (2) ご石は、全部で何個ならんでいますか。

点

## 計算テスト

時間10分(各2点)

(1)  $13 + \square \times 2 = 89$

答

(2)  $30 - \square \div 2 = 22$

答

(3)  $72 \div \square + 14 \times 2 = 37$

答

(4)  $82 - 7 \times \square + 11 = 79$

答

(5)  $4 + (\square + 7) \div 3 = 37$

答

(6)  $(7 \times 3 + 2) \times \square = 69$

答

(7)  $(124 - 7) \div \square = 39$

答

(8)  $(88 - 144 \div 3) \div \square + 8 = 28$

答

(9)  $122 \div 2 - (49 \div \square + 2) = 52$

答

(10)  $7 \times 9 \div (50 - \square \div 4 + 22) = 1$

答

# およその数とグラフ

## 1 数のはん囲の表し方

数のはん囲は、「～以上」、「～以下」、「～より大きい」、「未満(～より小さい)」などのいい方で表して  
いて、たとえば、これらのいい方を整数についてあてはめると、次のようになります。

8以上……8, 9, 10, 11, ……

8以下……8, 7, 6, 5, ……

8より大きい……9, 10, 11, 12, …… (8をふくまない。)

8未満(より小さい)……7, 6, 5, 4, …… (8をふくまない。)

## 2 およその数(がい数)

けた数の多い数を、四捨五入などによって、およその数にすることを「数をまるめる」といい、およその数の  
ことをがい数といいます。

- (1) 切り捨て……求める位より小さい位の数をすべて0にします。
- (2) 切り上げ……求める位より小さい位に数があるとき、求める位の数を1大きくして、求める位より小さい  
位の数をすべて0にします。
- (3) 四捨五入……求める位の1つ下の位の数が4以下(0, 1, 2, 3, 4)なら切り捨て、5以上(5, 6,  
7, 8, 9)なら切り上げます。

### ■例題1■

次の問いに答えなさい。

- (1) 49637を、切り捨てによって、百の位までのがい数にしなさい。
- (2) 49637を、切り上げによって、百の位までのがい数にしなさい。
- (3) 49637を、四捨五入によって、百の位までのがい数にしなさい。

### ■解き方■

(1) 十の位以下の数をすべて0にして、 $49637 \rightarrow 49600$   
↑ 切り捨て

(2) 百の位の数に1を加え、十の位以下の数をすべて0にして、 $49637 \rightarrow 49700$   
↑ 切り上げ

(3) 十の位の数が4以下なので、十の位以下の数をすべて0に  
して、 $49637 \rightarrow 49600$   
↑ 切り捨て

答

(1)	49600
(2)	49700
(3)	49600

第7回  
計算テスト答え

- (1) 38 (2) 16 (3) 8 (4) 2 (5) 92  
(6) 3 (7) 3 (8) 2 (9) 7 (10) 36



■例題2■

ある整数を四捨五入して、千の位までのがい数にすると36000になりました。ある整数は、いくつ以上いくつ以下と考えられますか。

■解き方■

百の位が5以上なら切り上げるので、もっとも小さい整数は35500、また、百の位が4以下なら切り捨てるので、もっとも大きい整数は36499とわかり、考えられる整数は、35500以上36499以下。

答 35500以上36499以下

3 棒グラフと折れ線グラフ

いろいろな数量の大きさを棒の長さで表したグラフを棒グラフといい、数量の大小関係をくらべるときに便利です。また、いろいろな数量の大きさを点の高低で表し、それらの点を線で結んだグラフを折れ線グラフといい、変化のようすを見るときに便利です。

棒グラフや折れ線グラフを読みとるときには、何を表したグラフか、たてじくと横じくの単位はそれぞれ何か、たてじくと横じくの1目りの大きさはそれぞれどれだけか、に注意しましょう。

【平均の計算】 ちらばりのある数量を、同じ大きさの数量にならしたものを平均といい、平均は、全体の数量を合計し、それらの個数でわって求めます。

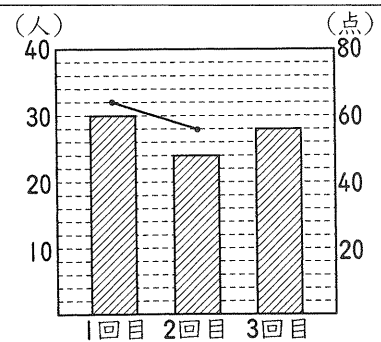
$$\text{平均} = \text{数量全体の合計} \div \text{個数}$$

※数量全体の合計 = 平均 × 個数の関係も大切です。

■例題3■

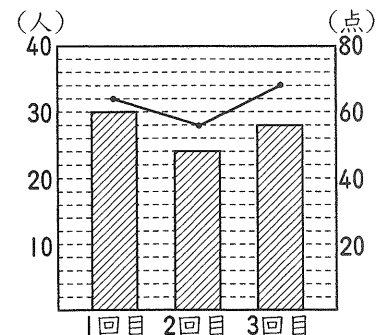
右の図は、3回のテストを受けた人数を棒グラフで、各回の平均点を折れ線グラフで表したものです。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 1回目のテストの全員の合計点は何点ですか。
- (2) 3回目の平均点がかき入れてありませんが、3回目の全員の合計点は1904点でした。グラフを完成させなさい。



■解き方■

- (1) 1回目的人数は30人、平均点は64点なので、全員の合計点は、 $64 \times 30 = 1920$ (点)
- (2) 3回目的人数は28人なので、平均点は、 $1904 \div 28 = 68$ (点)



答 (1) 1920点 (2) 右の図

## 基本問題

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 298を、切り捨てによって、百の位までのがい数にちなさい。
- (2) 38927を、切り上げによって、千の位までのがい数にちなさい。
- (3) 7846を、四捨五入によって、百の位までのがい数にちなさい。
- (4) 687982の千の位以下を切り捨てると、いくつになりますか。
- (5) 20725の百の位以下を切り上げると、いくつになりますか。
- (6) 885476の千の位を四捨五入すると、いくつになりますか。

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 一の位を切り捨てると50になる整数は、いくつ以上いくつ以下ですか。
- (2) 十の位以下を切り上げると600になる整数は、いくつ以上いくつ以下ですか。
- (3) 十の位を四捨五入すると800になる整数は、いくつ以上いくつ以下ですか。
- (4) 百の位以下を切り捨てると6000になる整数は、いくつ以上いくつ未満ですか。
- (5) 千の位以下を切り上げると90000になる整数は、いくつ以上いくつ以下ですか。
- (6) 百の位を四捨五入すると86000になる整数は、いくつ以上いくつ未満ですか。

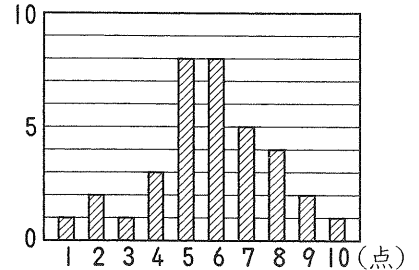
3 A市の人口は、千の位を四捨五入したがい数で表すと、およそ18万人です。A市の人口は、何人以上何人以下と考えられますか。

4 次の問いに答えなさい。

- (1) 太郎君は、国語のテストを3回受けました。1回目は85点、2回目は76点で、3回目までの平均点は79点でした。3回目の点数は何点ですか。
- (2) Aクラス40人の平均点が70点、A、B2クラス70人の平均点が76点のとき、Bクラスの平均点は何点ですか。

5 右の棒グラフ(人)

は、あるクラスでおこなった10点満点の計算テストの結果を表したものです。



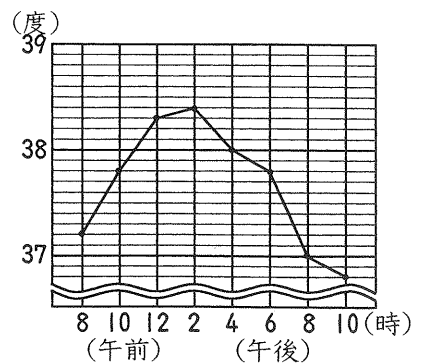
これについて、

次の問いに答えなさい。

- (1) このクラスの人数は何人ですか。
- (2) このクラスの平均点は何点ですか。

6 右の折れ線グラフ(度)

は、夏子さんが熱を出したときの体温を2時間ごとにはかった結果を表したものです。これ



について、次の問いに答えなさい。

- (1) 体温の下がり方がもっとも大きかったのは、何時と何時の間ですか。
- (2) 午前10時から午後2時までの体温の上がり方は、1時間あたり何度ですか。

## 練習問題

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 百の位を四捨五入すると10000になる整数は、いくつ以上いくつ以下ですか。
- (2) 十の位を四捨五入すると99000になる整数は、いくつ以上いくつ以下ですか。
- (3) ある整数を9倍して、一の位を四捨五入すると40になりました。この整数はいくつですか。
- (4) ある整数を3倍して、一の位を四捨五入すると30になりました。このような整数をすべて求めなさい。
- (5) 十の位を四捨五入すると100になる整数は、全部で何個ありますか。

2 太郎君が住んでいる町の人口は43678人で、次郎君が住んでいる町の人口は27482人です。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 太郎君が住んでいる町の人口と次郎君が住んでいる町の人口を合計すると、およそ何万人になりますか。千の位を四捨五入してから計算しなさい。
- (2) 太郎君が住んでいる町の人口と次郎君が住んでいる町の人口の差は、およそ何千人になりますか。百の位を四捨五入してから計算しなさい。

3 右の表は、東京都と千葉県の面積を、十の位を四捨五入して表したものです。これについて、次の問いに答えなさい。

	面積(km <sup>2</sup> )
東京都	2200
千葉県	5200

- (1) 東京都の面積は、何km<sup>2</sup>以上何km<sup>2</sup>以下と考えられますか。
- (2) 千葉県の面積は、何km<sup>2</sup>以上何km<sup>2</sup>以下と考えられますか。
- (3) 東京都と千葉県の面積の合計は、何km<sup>2</sup>以上何km<sup>2</sup>以下と考えられますか。

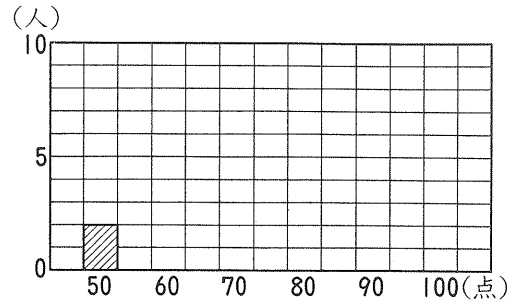
4 右の表は、A、B、C 3つの市の小学生の人数を調べてまとめたものです。これについて、次の問いに答えなさい。

	生徒数(人)
A	18725
B	19064
C	16488

- (1) 小学生の人数がもっとも多い市ともっとも少ない市の差は、およそ何千人になりますか。百の位以下を切り上げてから計算しなさい。
- (2) 3つの市の小学生の人数を合計すると、およそ何千人になりますか。百の位を四捨五入してから計算しなさい。

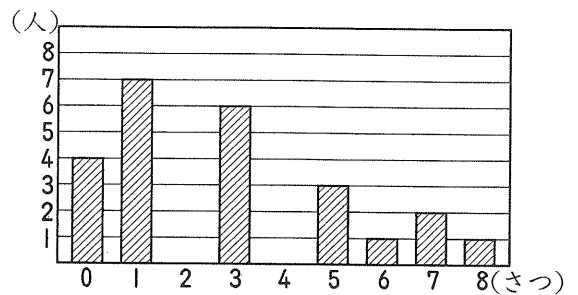
5 右の表は、30人のクラスで算数のテストをおこなったときの結果をまとめたものです。また、右下の図は、この表の結果を棒グラフにしようとしたもので、50点の人数のグラフだけがかいてあります。これについて、次の問いに答えなさい。

得点(点)	100	90	80	70	60	50
人数(人)	3	6	4	7	8	2



- (1) 右のグラフを完成させなさい。
- (2) 70点の人は、得点の高い方からかぞえて何番目ですか。
- (3) このクラスの平均点は何点ですか。(小数第1位を四捨五入して求めなさい。)

6 右の棒グラフは、35人のクラスで1か月に読んだ本のさつ数を表したのですが、まだ完成していません。また、2さつ読んだ人は、4さつ読んだ人より3人多いそうです。これについて、次の問いに答えなさい。



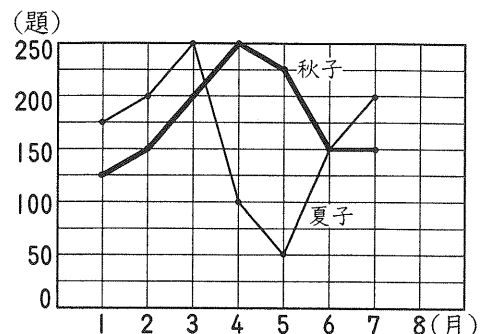
- (1) 4さつ読んだ人は何人ですか。
- (2) このクラスでは、平均すると、1か月に1人何さつの本を読みましたか。

7 右の表は、4つの県の面積を、十の位を四捨五入してまとめたのですが、Bの県が空らんになっています。これについて、次の問いに答えなさい。

県名	A	B	C	D
面積(km <sup>2</sup> )	2200		3800	2400

- (1) 棒グラフに表すのに、1000km<sup>2</sup>の面積を1cmの棒で表すと、A、C、Dの県の面積を表す棒の長さはそれぞれ何cmになりますか。
- (2) 棒グラフに表すのに、400km<sup>2</sup>の面積を1cmの棒で表すと、Bの県の棒の長さは13cmになります。Bの県の面積は何km<sup>2</sup>ですか。
- (3) 棒グラフに表したとき、AとCの棒の長さの差が2cmになりました。Cの県の面積を表す棒の長さは何cmになりますか。

8 夏子さんと秋子さんは、同じ問題集を1月から解きはじめ、秋子さんは7月に全部解き終わりました。右の折れ線グラフは、2人が1か月間に何題解いたかを7月まで表したものです。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 2人が解いた問題の合計が等しくなったのは何月ですか。
- (2) 秋子さんが全部解き終わったとき、夏子さんはあと何題残っていますか。

第1回 整数の計算

解 答

【基本問題】

- ①(1) 57 (2) 60  
 (3) 26 (4) 90  
 (5) 77 (6) 9  
 (7) 96 (8) 266  
 (9) 4 (10) 21
- ②(1) 417 (2) 239  
 (3) 24 (4) 948  
 (5) 385 (6) 8  
 (7) 14 (8) 11  
 (9) 4 (10) 2268

- ③(1)  $(47-41) \times 14 = 84$   
 (2)  $(81+11) \div 4 = 23$   
 (3)  $67 \times 6 - 211 = 191$   
 (4)  $98 - 180 \div 36 = 93$

- ④(1) 1176 (2) 21

- ⑤(1)  $\square \times 24 + 38 = 470$   
 (2) 18

- ⑥(1) 280ページ  
 (2) 10日目

- ⑦(1) 5円  
 (2) 32個  
 (3) 2740円

【練習問題】

- ①(1) 5 (2) 575  
 (3) 3 (4) 14  
 (5) 66 (6) 15  
 (7) 567 (8) 124
- ②(1) 2 (2) 2  
 (3) 8 (4) 18  
 (5) 14 (6) 14
- ③(1) 9台  
 (2) 23日  
 (3) 673人から728人  
 (4) 8月14日

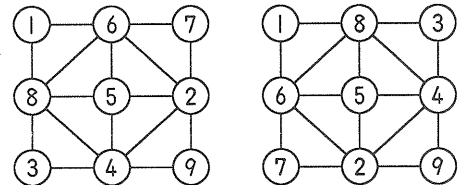
$$\begin{array}{r} \text{④(1)} \quad 2\boxed{7}8 \\ \times \quad \boxed{3}\boxed{9} \\ \hline \boxed{2}\boxed{5}02 \\ \boxed{8}34 \\ \hline 10\boxed{8}42 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{(2)} \quad \begin{array}{r} 1\boxed{3}4 \\ 2\boxed{9} \overline{) 389\boxed{7}} \\ \underline{2\boxed{9}} \\ 99 \\ \underline{8\boxed{7}} \\ 12\boxed{7} \\ \underline{1\boxed{1}6} \\ 11 \end{array} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{(3)} \quad \begin{array}{r} 6\boxed{9}2 \\ \boxed{4}3 \overline{) 2\boxed{9}7\boxed{8}5} \\ \underline{\boxed{2}58} \\ 39\boxed{8} \\ \underline{3\boxed{8}7} \\ 1\boxed{1}5 \\ \underline{8\boxed{6}} \\ 29 \end{array} \end{array}$$

- ⑤(1) 1940 (2) ○○○□□△△△  
 ⑥(1) 10枚 (2) 38人  
 ⑦(1) 42975 (2) 49  
 ⑧(1) 3クラス (2) 38人, 3クラス  
 ⑨(1) 5

(2) 下の図



解 説

【練習問題】

- ①・② 略
- ③(1)  $500 \div 58 = 8$  あまり36より,  
 $8 + 1 = 9$  (台)
- (2)  $1800 \div 80 = 22$  あまり40より,  
 $22 + 1 = 23$  (日)
- (3) もっとも少ない人数は,  
 $56 \times (13 - 1) + 1 = 673$  (人)  
 もっとも多い人数は,  
 $56 \times 13 = 728$  (人)  
 したがって, 673人から728人。